

【鶴見事務所】

主な事業・取組	概要	内容
プラスチック対策の推進	海洋汚染や生態系への影響に対する理解促進を図り、ワンウェイプラスチックの削減などの啓発活動を行います。また、集積場所でのプラスチック製容器包装の飛散防止等、市民の皆様と協力して集積場所の改善を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ○各種イベントでの啓発（年2回） ○集積場所改善(20箇所)
食品ロス・生ごみの削減に向けた取組	手つかず食品や食べ残し等の食品ロスと生ごみの削減を推進するため、土壌混合法・水切り・フードドライブについて、様々な機会を活用してPRします。フードバンクについて、区役所と連携して推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ○各種イベントでの啓発（年2回） ○土壌混合法の実演(通年)
新たな喫緊の課題への対応	新型コロナウイルスの感染拡大防止への対応や異常気象による災害等、新たな課題に対して、安全安心に廃棄物処理を確実に継続します。また、古紙市況の低迷時でも持続可能な資源集団回収を安定的にできるようにします。	<ul style="list-style-type: none"> ○災害などが起きた時のスムーズな収集対応(通年) ○不測の事態に応じる職場の体制（通年） ○資源集団回収実施団体のフォロー(通年)
美しくきれいな街づくり	局・区と連携して、企業、団体の地域清掃の支援や鶴見川地域清掃の支援を行います。また、鶴見駅西口の喫煙所対策や区内駅頭での受動喫煙防止とポイ捨ての啓発活動を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ○企業・団体に一斉清掃の活動の支援（年1回、鶴見クリーンキャンペーン） ○鶴見川流域の清掃及び桜等の緑化保全の支援（年1回） ○鶴見駅西口喫煙所の改修・移転の検討 ○区内5駅で受動喫煙及びポイ捨てのための啓発（年6回）
交通事故・公務災害の撲滅	事故・災害の撲滅に向けて、安全衛生委員会や小委員会を活用し、市民の皆様へ安全安心を届けます。事故が起きにくい集積場所の改善を行っていきます。	<ul style="list-style-type: none"> ○朝礼時での安全唱和及び注意喚起(通年) ○安全衛生委員会(毎月) ○プロジェクトチーム主催(TSJ)が中心になり交通事故防止研修を実施(通年) ○交通事故有責者や公務災害受傷者に対し責任職がヒアリングを行い、再発防止に取り組む(通年)
市民に寄り添ったサービスの提供	市内で2番目に外国人居住者が多いことから、ごみや資源の排出に困らないよう、関係区局や国際交流ラウンジと連携し、啓発を実施します。ふれあい収集や粗大ごみ持出し収集の利用者のニーズに沿った、ごみの排出支援の広報なども併せて実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ○区役所・国際交流ラウンジと連携した、外国人向けの分別啓発(通年) ○ふれあい・持出し収集の広報(通年) ○利用者に沿った排出支援(通年)
いわゆる「ごみ屋敷」対策	区内に点在するいわゆる「ごみ屋敷」に該当する案件について、適切に対応して排出支援を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ○関係機関と連携して、案件に即した対応の実施(通年)

【神奈川事務所】

主な事業・取組	概要	内容
安全なごみ収集サービスの安定した提供	緊急時など、様々な状況に応じた、業務体制を構築します。また、作業中事故・交通事故・公務災害のない収集作業を維持し、職員一人ひとりの「交通事故・公務災害ゼロ」意識の向上を図り、安全運転、安全作業を徹底し、市民の皆様からの信頼向上に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○安全衛生委員会の開催（毎月） ○事故再発防止委員会による発表情報共有（随時） ○朝礼、昼礼時の情報共有の徹底（通年） ○事故防止研修の実施（随時） ○収集計画の策定（適宜）
ごみ出しが困難な方への支援	高齢化社会が進む中、市民ニーズに対応するため「ふれあい収集」「狭あい収集」「粗大ごみ持ち出し収集」に迅速丁寧に対応し、拡充します。 また、区役所と連携し、いわゆる「ごみ屋敷」の排出支援に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○説明会等での情報提供（通年） ○各対象者のニーズに合わせた迅速で丁寧な対応（通年） ○連携部署との情報共有（通年）
市民と連携した取組の推進	区役所と連携し、区内各地域において、活動の中心を担っている自治会・町内会役員や環境事業推進委員の会合に参加することにより、地域の取組状況を把握し、集積場所に関する課題を共有し、解決に向けた取組への支援を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ○各地域の環境事業推進委員連絡協議会等に参加、意見交換等（随時） ○各地域課題の解決に向けた取組の実施（集積場所快善隊）（随時） ○優良集積場所の推薦、選定、表彰（通年）
「SDGs」の視点を踏まえた持続可能な循環型社会の推進	「プラスチック対策」「食品ロスの削減」をテーマにフロンエイプラスチックの削減、プラスチック製容器包装の分別率向上、フードドライブ普及等への啓発活動を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ○地域イベントでの啓発活動（通年） ○住民説明会等での啓発活動（通年） ○フードドライブ持込場所の拡充（随時）
「ごみと資源の総量」の削減	29年度比2%以上の減量を進めるため、食品ロスの削減や生ごみの水切りの徹底など、「ごみの発生抑制」をあらゆる機会を捉えて市民へ周知するとともに、対象者に合わせた効果的・効率的な市民啓発を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ○対象者にあつた説明会の実施（通年） ○区内大学と協働した留学生向けの説明会（年2回）

【西事務所】

主な事業・取組	概要	内容
ごみの減量・リサイクルの推進・集積場所の改善	<p>ごみと資源の総量の更なる削減を目指し、分別の徹底の推進、特に、間違いやすい品目についての理解促進を図ります。</p> <p>若年層から高齢者まで丁寧に分別指導を行うことで集積場所を清潔に保つよう努めます。</p> <p>生活実態・地域の特性を把握し土壌混合法などの啓発を通じて、生ごみの減量化に対する理解を進めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○分別のポイントを解りやすく説明するポスター・チラシを作成し地域を限定し配布（配架物は随時・地域選定は8月まで） ○土壌混合法講習会（年2回）
食品ロスの削減に向けた取組	<p>食品ロス削減に対する意識の向上を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○大型スーパーでの店頭啓発（年6回） ○事務所壁面を活用した啓発（垂れ幕） ○フードドライブの実施（回収拠点を選出し随時提供できるようにする）
プラスチック対策の推進	<p>プラスチックごみ・ワンウェイプラスチックの削減と散乱対策を進めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○スーパー店頭での啓発（年6回） ○駅頭キャンペーン等（年4回）
地域の清掃活動	<p>西区全域を対象に、職員が率先して清掃活動を実施することで区民の方々へ、環境への意識向上を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○事務所周り等（週6回）
交通事故・公務災害の撲滅	<p>危険予知トレーニングを中心に、職員間で意見交換することで、事故防止に対する更なる意識の高揚を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○6月より実施（随時）

【中事務所】

主な事業・取組	概要	内容
外国人のごみ出し支援の推進	区役所、自治会・町内会、NPO、ボランティア等と連携しながら、地域・コミュニティの状況に応じて、YouTube等のツールも積極的に活用しつつ、外国人の方々にとって便利で分かりやすい情報提供を心掛け、適切な出し方・分け方の徹底を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ○分別啓発動画等の積極的な情報提供・広報活動(通年) ○外国人を対象に、日本語教室等と連携した施設見学会を実施(年1回)
事業系ごみの適正処理推進事業	市内随一の繁華街である中華街では、家庭ごみの集積場所への事業系ごみの不適正な排出が後を絶たないことから、昨年度、一部集積場所を廃止して戸別収集に切り替えたことで状況が改善されつつあります。今年度は、引き続き定期巡回を行うとともに、地元自治会・事業者と一層連携しながら「きれいな中華街」に向けた活動を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ○中華街集中調査・指導の実施(随時) ○事業所への訪問調査及び指導(随時) ○定期清掃キャンペーンで事業者への啓発・協力依頼(通年)
プラスチック対策・食品ロス・生ごみの削減の推進	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」に基づき、プラスチック対策の取組を推進します。また、家庭ごみに含まれている生ごみと、手つかず食品や食べ残し等の食品ロスの削減を推進するため、生ごみを有効活用する土壌混合法や、生ごみの水切りについて、様々な機会を活用してPRします。	<ul style="list-style-type: none"> ○各種イベント・出前教室等での啓発活動、マイバッグの推進(随時) ○3R夢農園の支援・広報(随時) ○環境事業推進委員への積極的な情報提供(通年)
確実な収集業務の継続	新型コロナウイルスや古紙市況の低迷等新たな課題がある中で、市民生活に必要な社会インフラとして確実に収集業務を継続します。	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症を「もらわない・うつさない・ひろげない」ための啓発・対策(随時) ○資源集団回収実施団体・回収業者との積極的な情報交換・調整(随時) ○突発事案にも即応できる柔軟な事業継続計画の検討(通年)
事故防止に向けた取組	職場内の意見交換や各種研修を通じて、危険箇所や危険事例を共有し、職員の意識向上に努めます。 また、事故防止実地研修を開催し、安全運転・安全作業の徹底に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○安全標語の唱和(毎日、朝礼・昼礼時) ○事故防止小委員会の開催(随時) ○交通事故防止研修の開催(年2回) ○中事務所事故ゼロプロジェクト(随時)

【南事務所】

主な事業・取組	概要	内容
プラスチック対策及び食品ロス削減に向けた取組	プラスチック対策の推進及び生ごみ・食品ロス削減に向け、対象者に合わせた効果的なイベント等を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ○区役所での「パパ・ママ出張相談会」の開催: 通年 ○各種イベントにおける啓発活動(通年) ○商店街やスーパー等での店頭啓発キャンペーンの実施(通年)
安全・安心と市民サービスの向上	ふれあい収集、いわゆる「ごみ屋敷」、外国人対策など、ごみ出しでお困りの方等への支援を迅速かつ丁寧に行います。また、様々な状況に対し、収集体制を維持します。	<ul style="list-style-type: none"> ○関係機関と連携したごみ屋敷の排出支援(随時) ○ふれあい収集や外国人に対して、各対象者のニーズに合わせた取組及び分別啓発の推進(通年) ○突発的な状況に応じた業務体制の検討
つながり清掃ウォークの開催	清掃活動を通じて、まちの美化にとどまらず、「健康増進」「世代間交流」など、地域の輪を広げる活動として、東京オリンピック・パラリンピックに向けて「つながり清掃ウォーク」を開催します。	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会町内会、環境事業推進委員、小学校などと連携し、「つながり清掃ウォーク」を開催
交通事故・公務災害に向けた取組	安全衛生委員会を中心に、交通事故・公務災害防止のための取組を実施し、職員一人ひとりの安全に対する意識向上を図る取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ○事故防止実地研修の実施(随時) ○安全衛生小委員会での事故内容の検証(随時)
不祥事防止及びワークライフバランスの推進	ダブルチェックの徹底により不祥事防止を徹底するとともに、超勤縮減のための適正な執行管理や年間を通じての計画的な休暇取得によるワークライフバランスの推進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ○ダブルチェックによる事務処理ミス防止の徹底(通年) ○適正な執行管理による超勤削減の徹底(通年) ○朝礼等を活用し、計画的な休暇取得の推進(通年)

【港南事務所】

主な事業・取組	概要	内容
食品ロスの削減 およびプラスチック 対策の推進	イベント等を活用して食品ロスやワンウェイプラスチックの削減、プラスチック製容器包装の分別啓発を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ○収集車側面パネルによる啓発(通年) ○地域と連携した啓発活動の実施(随時) ○スーパー等での店頭啓発(通年)
交通事故・ 公務災害の撲滅	安全衛生委員会を中心に、事故防止対策研修を実施し、職員の意識向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ○安全衛生委員会(月1回以上) ○事故防止研修(通年) ○安全作業・体調管理の研修(随時)
市民に寄り添った サービスの提供	<p>地域や区役所と連携したふれあい収集・粗大ごみ持出収集やごみ屋敷の対応に積極的に取り組みます。</p> <p>地域特性にあった集積場所の改善を実施します。集積場所への不法投棄に対して迅速に対応します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○狭あい道路収集への対応 ○ふれあい収集の継続実施 ○持ち出し収集の継続実施 ○ごみ屋敷対応 ○集積場所の改善 ○不法投棄物の収集
不適切な事務処理・不祥事等の防止	業務の進捗状況や情報の共有を行ない、風通しの良い職場を作り事務処理のミス・不祥事を無くすように点検や改善を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ○ミーティングの実施(毎日) ○事務室内の整理整頓(随時) ○不祥事防止研修の実施(随時)
小学校・保育園等 の出前教室	区内小学校・保育園等に出向き、収集車を活用した収集体験や分別講座を開催します。	<ul style="list-style-type: none"> ○出前教室(小学校、通年) ○かるがも教室(保育園・幼稚園、通年) ○区の花ひまわりの育成(保育園)

【保土ヶ谷事務所】

主な事業・取組	概要	内容
<p>安全で安定した確実な収集運搬業務の確保</p>	<p>家庭ごみの安定かつ効率的な収集・運搬を実施します。また、新型コロナウイルス感染拡大などの、様々な状況に応じた業務体制を構築します。 ふれあい収集など、ごみ出し等でお困りの方への支援を実施します。不適正排出の多い地域については、開封調査や訪問指導を行い、分別の周知徹底を図ります。また、区役所内において、ごみの分け方・出し方等の相談窓口を定期的に開設し、きめの細かい丁寧な啓発活動を推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○安定した事務所運営を実施(通年) ○区や地域と連携した住民説明会を実施(通年) ○「ふれあい収集」、「狭あい道路収集」、「粗大ごみ持出収集」の充実(通年) ○狭あい収集の待機世帯解消への取組推進(随時)
<p>「SDGs」の視点を踏まえた持続可能な循環型社会の推進</p>	<p>「プラスチック対策の推進」と「食品ロスの削減」への取組を重点施策とし、分別の徹底や3R活動を一層推進します。 また、「保土ヶ谷3R夢プラザ」(事務所1階常設)を通して、リユース品(リユース家具、リユース文庫、リユース陶磁器類等)を常時展示し、リユースの重要性を市民・区民の皆様に発信します。 小型家電等の回収拡大にも取り組みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ワンウェイプラスチックの削減(随時) ○食品ロス削減に向けた啓発(随時) ○フードドライブの常時実施 ○各種イベントでのリユース促進の企画を開催(随時) ○3R夢プラザの利用拡充(随時)
<p>着実なごみと資源の総量削減</p>	<p>ヨコハマ3R夢プランの達成【平成29年度比2%削減(全市)に向けた区の目標達成】のため、3R行動について、効果的な広報・啓発を実施します。また、「ごみの分別」について、区や地域と連携した効果的取組を推進します。さらに、区内のスーパーと連携し、店頭啓発を実施します。子どもたちを対象にした環境学習の実施。「まちの美化」を推進し、区内のごみ拾い活動の支援活動や地域清掃を、地域と協働で実施します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○各種イベントでの分別啓発(随時) ○住民説明会、出前教室開催(随時) ○環境事業推進委員との連携強化(随時) ○優良集積場所の選定、表彰(随時) ○区役所や地域、大学と連携し、学生を対象にした分別啓発を実施(随時)
<p>リスクマネジメントによる、市民から信頼される事業運営</p>	<p>市民の皆様からの信頼確保に向けて、地域ニーズに対応すると共に、事務処理ミスや個人情報漏えい防止、不祥事防止、交通事故防止など、リスクマネジメントに取り組みます。また、安全衛生委員会を中心に効果的な対策を協議すると共に、研修や全体会議を通して、事務所全体の意識向上を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○安全衛生委員会の開催(月1回) ○事故防止対策小委員会開催(随時) ○危険箇所マップ作製と周知(随時) ○過去の事故現場マップ作製(随時) ○事故防止実地研修(年4回)
<p>「チーム保土ヶ谷」としての連携強化と職員の意欲と能力を発揮できる環境づくり</p>	<p>あいさつを重視することで、風通しの良い職場づくりを推進し、コミュニケーション活性化、職員間の連携強化、各種行事や啓発活動等を通じた職員間の交流促進と、チームワーク強化を図り、目標や情報を共有し、職員が一丸となって業務に取り組む環境をつくります。また、現場主義に基づき、職員の意欲と能力を最大限に発揮できる職場環境をつくるため、長時間労働是正と休暇取得の励行を推進し、ワークライフバランスの取れた職場環境を実現します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○いつも笑顔で元気なあいさつ(通年) ○地域住民と連携したイベントを開催し、職員間のコミュニケーション向上と、意欲と能力を発揮できる職場づくりを推進(通年) ○ワークライフバランスの取れた職場環境の実現(通年)

【旭事務所】

主な事業・取組	概要	内容
<p>着実なごみと資源の総量削減と持続可能な循環型社会の推進</p>	<p>ごみと資源の総量の更なる削減を目指し、分別の徹底、発生抑制を推進するため、自治会町内会、環境事業推進委員等と連携し、現場力を活かしながら取組を進めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○住民説明会や保育園・幼稚園・小学校への出前教室の実施(随時) ○せん定枝乾燥の取組や水切りの推進(通年) ○収集車のサイドパネルを活用した啓発(通年) ○地域の課題解決プロジェクトの実施(通年)
<p>プラスチック対策の推進</p>	<p>地球温暖化や環境汚染による生態系への影響に対する認識を向上するとともに、ワンウェイプラスチック削減やプラスチック製容器包装の分別啓発、プラスチックごみの散乱防止対策を進めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○区民・事業者・地域ボランティア団体・環境事業推進委員等と連携したプラスチック対策キャンペーンの実施(7/23) ○住民説明会やイベント、キャンペーンを活用したワンウェイプラスチックの削減やプラスチック製容器包装の分別啓発(随時)
<p>食品ロスの削減</p>	<p>ごみを削減するという視点だけではなく、飢餓や貧困・食育・地産地消・温室効果ガスの問題など新たな視点で子どもから大人まで意識の向上を深め、持続可能な取組を進めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○食品ロス削減キャンペーンの実施(10月) ○食材を無駄なく使うクッキング教室(10月) ○食品ロス削減講演会の開催(12/2) ○住民説明会や保育園・幼稚園・小学校へ出前教室(随時) ○保育園と連携した3R夢農園の取組(通年)
<p>交通事故・公務災害の撲滅</p>	<p>交通事故撲滅・公務災害ゼロに向けて安全衛生委員会や事故防止小委員会を活用し、事務所全体で情報共有・対策を講じて、安全に対する意識付けを高めていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○危険予知できる事例の情報共有と掲示物等による周知(通年) ○事故防止実地研修の実施(7月～9月) ○運行前点検・月例点検を活用した、車両維持管理の徹底(通年) ○これまでの事故の検証と、原因究明・再発防止対策(通年)
<p>新たな喫緊の課題への対応</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大や古紙市況の低迷、風水害等突発業務に対応できるよう組織力を高め全力で取り組みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症予防対策の徹底と施設内環境改善 ○施設内換気とソーシャルディスタンスの徹底 ○突発作業における迅速な情報収集と対応 ○地域・事業者と連携した資源集団回収事業の継続

【磯子事務所】

主な事業・取組	概要	内容
3Rの推進	<p>ワンウェイプラスチック削減やプラスチック製容器包装の分別など「SDGs」の視点を踏まえた循環型社会の推進やフードドライブ、食品ロスの削減について啓発活動を推進し、ごみの減量化、資源化に取り組めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○イベント等を活用したワンウェイプラスチック削減やプラスチック製容器包装の分別啓発(随時) ○小売店舗等と連携したキャンペーンの実施(随時) ○フードバンク団体と連携したフードドライブ実施(通年)
安心、安全で安定した収集運搬業務の確保	<p>市民生活の維持に不可欠な廃棄物処理を確実に継続します。 「交通事故・公務災害」発生防止に向けた安全衛生委員会等での意見交換や安全作業マニュアルに沿った作業の徹底など、“安全第一”への意識向上を図り、安全運転、安全作業による事故、災害の削減を目指します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○あらゆる状況にも対応できる業務体制の構築による安定した家庭ごみの収集(通年) ○事故等発生時の原因分析及び防止策検討(随時) ○職場全体での事故情報の共有及び事故・災害防止研修の実施(通年)
清潔できれいな街づくり	<p>局・区役所・地域・事業者等と連携し、清掃や啓発活動等を通じて、「美しい街ヨコハマ」を目指します。 日頃からごみの分別や清掃など、集積場所の美化に積極的に取り組んでいる箇所を優良集積場所として顕彰し、地域でのインセンティブを高めていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域清掃等へ参加・支援(通年) ○優良集積場所への感謝状の贈呈(随時) ○歩行喫煙・ポイ捨て禁止キャンペーンの実施(年4回) ○イベントを契機とした美化活動の実施(通年)
市民に寄り添ったサービスの提供	<p>高齢化の進展に伴うごみ出しが困難な方々を対象とした「ふれあい収集」「粗大ごみ持ち出し収集」など市民の皆さまに寄り添ったサービスを提供します。 区役所と連携し、「いわゆるごみ屋敷」解消に向け適切に対応します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○分別説明会等での支援サービスの周知・PR(通年) ○集積場所の改善(通年) ○ニーズに沿ったサービスの提案・提供(通年) ○区役所との連携強化(通年)
信頼・期待に応える行政の推進	<p>業務執行にあたって事務ミスや不適切な事務処理等の不祥事を防止するため、研修の実施や職員間での情報共有など風通しの良い職場づくりを目指すと共に、職員の持つ能力を最大限に発揮し、自ら考え行動できる職員となるような人材育成を進めていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○不祥事防止等の研修の実施(随時) ○OJTによる育成支援(通年) ○課題解決に向けた意見交換・支援(通年)

【金沢事務所】

主な事業・取組	概要	内容
3R夢プラン推進に向けた燃やすごみ削減の取組	手つかず食品など食品ロスの削減、フードドライブの推進に向けた取組、生ごみの水切り、剪定枝・草の乾燥出し、土壌混合法の普及に取り組むとともに、プラスチック対策に取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○各種イベントでの啓発(通年) ○自治会町内会に対する啓発(通年) ○区と連携した土壌混合法講習会の開催(通年)
リデュース・リユース推進の取組	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」に基づき、プラスチック対策の取組を推進します。区内の大規模店舗(スーパー等)と連携し、プラスチック削減に向けた啓発イベントを実施します。また、区内の主要駅で啓発イベントを実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ○区内大規模店舗での啓発(2店舗以上) ○区内主要駅での駅頭キャンペーン(通年)
適正排出徹底に向けた取組	区内の大学等と連携し、大学生や外国人向けにごみの減量化・資源化の啓発を実施します。また、集積場所に排出された事業系廃棄物や不適正な排出ごみの取り残し強化と分別相談窓口の設置による啓発に取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○横浜市立大イベント(随時) ○外国人向け3R夢啓発(随時)
環境学習の実施拡充	区役所・工場と連携し、3R夢カーやマスコットを活用しながら、子供の目線に沿った環境教育を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ○保育園・小中学校での出前教室の実施(通年)
きれいな街づくり	区役所・土木事務所・地域と連携し、「環境に優しい美しいまち金沢」を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ○不法投棄や地域清掃の迅速な処理。ごみ屋敷に対する対応(通年) ○ポイ捨て禁止キャンペーン等の美化推進活動の実施(通年)
安全運転・安全作業の取組	交通事故防止と公務災害撲滅に向けた取組を実施し、速やかな業務遂行と市民サービスの向上に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○安全衛生委員会の開催(毎月) ○災害時対応研修の実施 ○朝・昼礼時での職員周知 ○交通安全・健康スローガンの呼称
新たな喫緊の課題への対応	新型コロナウイルスの感染拡大や古紙市況の低迷に伴い、市民の皆様のごみ排出に支障をきたさないよう、様々な課題に取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○職場での感染拡大防止のための職場の衛生管理、職員の健康管理指導および情報提供(随時) ○有事に応じた速やかな対応(随時)

【港北事務所】

主な事業・取組	概要	内容
安全作業・安全運転の徹底	交通事故・公務災害の防止対策を徹底し、事務所全体で、無事故・無災害を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ○職員による事故防止プロジェクトの発足(5月) ○安全作業や事故防止の研修、動画による危険場所の周知(通年)
つながりを大切に した業務運営	区役所と連携した、いわゆる「ごみ屋敷」対応やふれあい収集を推進します。また、区役所・社会福祉協議会と連携したフードドライブを実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ○区役所と連携したいわゆる「ごみ屋敷」対応(通年) ○港北ふれあいまつりでのフードドライブの実施(10月) ○フードドライブ窓口の常設(予定)
3R夢ワゴンの 実施	「3R夢ワゴン」(軽ワゴン車)で早朝のごみ集積場所、自治会・町内会館など地域のどこへでも出向き、食品ロスや生ごみの水切り、ごみと資源物の分け方・出し方などを説明し、3R夢プランの推進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ○ごみの分別、食品ロスなど、分別とごみ削減の取組を説明(通年) <p>参加人数:1回 5~30人程度 実施回数:年間 10回程度</p>
3R夢スクールの 実施	小学校・保育園において出前授業を行い、未来を担う子供たちへ、地球環境や限りある資源の大切さをわかりやすく教えます。	<ul style="list-style-type: none"> ○パワーポイントを用いた座学の実施(通年) ○収集車を使った収集体験(通年)
3R夢農園の 実施	保育園と協働して行う土壌混合法による生ごみ減量化事業「3R夢農園」を継続実施するとともに、土壌混合法の説明会を実施し、区民への普及を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ○保育園の給食残さを利用した土壌混合法の継続(現在7園、通年) ○区役所での土壌混合法説明会(月1回)

【緑事務所】

主な事業・取組	概要	内容
燃やすごみ・食品ロスの削減に向けた取組	「食品ロス」の削減を図るため、「手つかず食品」などの削減方法や食べ残しを減らす啓発を行います。また、区社会福祉協議会等と連携しフードドライブの推進に努めます。また、プラスチック対策推進に向けワンウェイ(使い捨てとなる)プラスチックの削減について啓発を推進します。分別が徹底されていないごみは、取り残しするとともに、開封調査や訪問指導を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ○各種イベントや大規模店舗での店頭啓発活動(通年) ○環境事業推進委員や住民説明会の参加者などへの啓発(通年) ○取り残し・開封調査・訪問指導の実施(随時)
高齢社会の進展への対応や狭あい道路収集の拡充	高齢者や障害者の方々が、地域で安心して暮らせるように「ふれあい収集」や「粗大ごみ持ち出し収集」を拡充します。いわゆる「ごみ屋敷」の支援対応を行います。これらの市民ニーズに対応するため、区役所等とも連携を強化します。	<ul style="list-style-type: none"> ○区役所等との連携強化(通年) ○いわゆる「ごみ屋敷」の対応(随時) ○狭あい道路収集の拡大(随時)
事故防止・公務災害防止に向けた取組の推進	安全衛生委員会を中心に、事故防止や安全作業の研修等を実施し、職員間での危険箇所等の情報共有を行い、意識の向上を図り、市民の皆様から信頼される事務所を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ○朝礼等での情報提供及び注意喚起(通年) ○安全標語の唱和(毎日) ○安全衛生委員会(月1回) ○交通事故防止研修の開催(随時)
集積場所改善に向けた取組	市民の皆様からの要望や収集作業員からの報告等を踏まえて、集積場所の改善を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ○分別排出指導の強化及び集積場所改善の推進(通年)
『緑ECO通信』の活用等	「食品ロス削減」「ワンウェイ(使い捨てとなる)プラスチック削減」「ごみと資源物の分け方・出し方」「ポイ捨て・歩きたばこ禁止」等について、『緑ECO通信』を活用し、広く区民に周知します。さらに緑区役所と協力・連携し回覧も併せて実施し、広報媒体としての内容をさらに充実させます。	<ul style="list-style-type: none"> ○区連会、環境事業推進委員、区内公共施設等への配布(月1回) ○増刊号の班回覧での配布(年2回)

【青葉事務所】

主な事業・取組	概要	内容
<p>生ごみの減量化・分別徹底の推進</p>	<p>「生ごみ・食品ロスの削減」「分別の徹底(プラを含む)」「ワンウェイプラスチックの削減PR」などを中心とした説明会等を実施し、積極的に啓発活動を展開します。また、土壌混合法でできた土を利用した「緑のカーテン」を設置し、生ごみ減量化に向けて幅広い啓発に取り組みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○住民説明会(依頼時) ○イベント先での啓発(通年)
<p>事故防止・安全作業の徹底</p>	<p>交通事故・公務災害撲滅に向けて、安全作業マニュアルに基づいた座学・実地研修をおこないます。また、事故防止小委員会を開催し、事故の原因究明、再発防止に取り組みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○朝礼・昼礼での呼びかけ(通年) ○座学・実地研修の実施(主に夏季) ○事故防止小委員会の開催(通年)
<p>ぬくもりのある収集作業</p>	<p>高齢社会の進展や多様化する市民ニーズへの対応を推進するため、「ふれあい収集」「狭あい道路収集」「粗大ごみの持出し収集」の拡充を図ります。また、いわゆるごみ屋敷対策等に福祉の観点から区役所と連携して、柔軟に対応します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ニーズに沿った排出支援の実施(通年) ○区役所との連携(通年)
<p>3R夢プラン啓発の推進</p>	<p>3R夢パートナー店舗を中心とした集客力のある店舗、地区センター、ケアプラザ、小学校、区役所等に3R夢プランの更なる浸透に向けたパネル展示やパンフレットの配布をおこないます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○区内東急ストア(3か所) ○地区センター(3か所) ○ケアプラザ(1か所) ○小学校(8校)
<p>新たな喫緊の課題への対応</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大による影響で、市民生活に直結する廃棄物の処理が滞ることのないよう、確実に継続します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○職員の体調管理の徹底 ○手洗いうがいの励行

【都筑事務所】

主な事業・取組	概要	内容
ごみの発生抑制と分別啓発の推進	「食品ロスの削減」、「ワンウェイプラスチックの削減」など、ごみの発生抑制に向けた啓発を中心に、あらゆる機会を啓発の場と捉えて説明会や分別相談窓口を実施します。また、土壌混合法による「3R夢農園」をイベント時に活用し、生ごみ減量化に向けた取組を紹介します。	<ul style="list-style-type: none"> ○区役所3R夢週間（7月と10月） ○区民祭り、ふれあいの丘祭り(11月) ○工場見学時における分別説明(通年)
交通事故・公務災害撲滅の取組	職場内での意見交換や研修を通じて、危険個所や事故事例を共有し、交通事故・公務災害撲滅に向けた職員の意識の向上に努めます。 委員会を活用した新たな事故撲滅策の検討・実施に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○朝礼や昼礼での注意喚起(通年) ○安全標語の唱和(月曜朝礼時) ○安全衛生委員会での共有(月1回と事故防止小委員会の開催:随時) ○交通事故防止研修、運転研修の開催(年2回以上)
新型コロナ感染拡大防止・資源集団回収の事業継続	新型コロナウイルスの感染拡大や資源集団回収事業者の撤退など、不測の事態においても市民生活に影響が出ない収集体制の確保に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナの朝礼昼礼での注意喚起、事務所内消毒(通年) ○新型コロナが発生した際の局内間、区役所と協力した直営対応(随時) ○資源集団回収事業者が撤退した際、後継業者の調整や行政回収による対応(随時)
環境講座「3R夢マスター教室」の開催	夏休期間中、近隣の小学生以下の子どもたちを対象に、楽しみながら学べる環境講座「3R夢マスター教室」を開催し、ごみや環境問題について興味を持ってもらいます。	○3R夢紙芝居、3R夢農園での収穫、ごみ分別体験など(8月中:4回開催)
3R夢教室のリニューアル	センターリサイクル会場にもなっている3R夢教室(2015年開設)について、市民の皆様により分かりやすく楽しめる施設を目指し、展示物やレイアウトをリニューアルします。	<ul style="list-style-type: none"> ○直営リニューアル工事(6月以降) ○リニューアルオープン(10月以降)

【戸塚事務所】

主な事業・取組	概要	内容
地域活動と連携した食品ロス削減の取組	食品ロス削減に向け、様々な機会を捉え説明会を開催します。実際に排出されたごみに含まれる食品ロスの状況を具体的に説明すること等により、「もったいない」の現状を地域に伝えていくことで、食品ロス削減を進めます。	○環境事業推進委員全体研修会、消費生活推進員、とつかECOコーディネーターなどと連携した食品ロスの現状を地域へ周知
プラスチック対策及びまちの美化	マイバッグ、マイボトルを推進し、プラスチックの排出抑制を図ります。 不法投棄されにくい環境整備を進め、まちの美化に取り組みます。	○イベント等でマイバッグ、マイボトルを推進し、プラスチックの排出抑制を図る(通年) ○集積場所廃止後の監視や花の設置、不法投棄防止看板の設置(通年)
環境学習の充実	幼稚園、保育園、小学校等で出前教室の開催を積極的に行います。 また、まちの美化を学習する機会の創出に取り組みます。	○サンプル商品やスライド等を用いたわかりやすい説明を実施 ○環境事業推進委員等、地域住民と協働での説明会の実施
生ごみ減量に向けた取組	生ごみの減量化を進めるため、区役所と協働し、生ごみのたい肥化をはじめ、職員自ら実践している土壌混合法や水切りなどの体験談を紹介し取組を広げます。	○区役所と連携した、キューロの貸し出しや広報による減量の推進 ○3R夢農園等、土壌混合法を事務所内で実践
「ふれあい収集」・いわゆる「ごみ屋敷」に対する区役所との連携強化	「ふれあい収集」・いわゆる「ごみ屋敷」等を、福祉の観点も踏まえ区役所と連携しながら推進します。	○区役所福祉担当やケアマネージャーとの連携、迅速な対応(随時)
交通事故・公務災害の撲滅	事故防止委員会を中心に、事故当事者より事故原因などを聴取・解析し、朝礼等を通じ職員全員で共有します。また安全衛生委員会を通じて公務災害防止の情報収集・共有をします。	○朝礼・昼礼時での注意喚起(通年) ○朝礼時での安全標語の唱和(通年) ○安全衛生委員会(毎月) ○事故・公務災害防止策の情報収集と実施(随時)

【栄事務所】

主な事業・取組	概要	内容
3R行動に向けた環境学習の推進	プレパーク・店頭啓発・出前教室・イベント等を活用し、プラスチックのリデュースを始め3R行動を区民に伝えます。	○小学生を対象としたプレパークでの環境学習・地域での出前教室(随時)
安全・安心と区民サービスの向上	より良い生活環境を作るべく「ふれあい収集」「狭路収集」「いわゆる『ごみ屋敷』対策」を関係部署と調整し区民ニーズに応えます。	○区民ニーズへの対応(随時)
交通事故・公務災害の防止	安全衛生委員会を中心に、交通事故や公務災害防止策についての情報共有や、事故防止研修を開催し、職員の意識向上に努めます。	○安全衛生委員会の開催(毎月) ○安全標語の唱和(朝礼、昼礼時) ○交通事故や公務災害の情報提供及び注意喚起(通年) ○事故防止研修の実施(随時)
まちの美化	区・事業者・各種団体と協働し「ポイ捨て防止」「清掃活動」を実施し広く区民に伝えます。	○本郷台駅前にて美化活動を実施(6回)
リデュース・リサイクルの推進	燃やすごみの「発生抑制」・「分別の徹底」と食品ロスの削減、フードドライブを区民の多くの方に伝えていきます。	○キューロを活用した土づくり(11月) ○区民祭り等でフードドライブの実施(11月) ○SAKAEヤングフェスティバルでの啓発(3月)

【泉事務所】

主な事業・取組	概要	内容
<p>市民・事業者と連携した3R夢行動の推進</p>	<p>区役所、環境事業推進委員と連携し、ワンウェイプラスチックの削減、生ごみの減量を進めるため、食品ロスの削減や生ごみの水切りの徹底、ごみと資源物の分別の再徹底など、「ごみの発生抑制」「リサイクルの推進」を、イベントや広報紙などで広く周知を行うとともに、住民説明会や世代別啓発など効果的・効率的な市民周知を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○泉区環境事業推進委員連絡協議会において情報発信意見交換等(年4回) ○対象者にあつた説明会の実施(通年) ○地域イベントでの啓発活動(通年)
<p>安心・安全作業の徹底</p>	<p>事故防止委員会および公災防止委員会で事故・災害の原因究明及び再発防止策の検討と職員間の情報共有します。さらに安全衛生委員会で局内で発生した事故・災害情報を共有し、事故・災害の注意点や予防措置について確認し意識を共通します。また、職員が安心・安全作業ができるよう感染症対策などの衛生管理を徹底します。様々な情報発信や研修等を行うとともに、リスクが発生した場合は早急に対応します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○安全衛生委員会・事故防止委員会開催(月1回) ○公務災害防止委員会の開催(年6回偶数月開催) ○事故防止研修の実施(随時) ○朝礼や昼礼で標語の唱和や事故情報や事故防止策の共有
<p>事務処理ミスの防止、良好な職場環境づくりの推進と人材育成</p>	<p>全庁的な取り組みにも目を向けつつ、収集現場や啓発の現場、電話応対などで市民一人ひとりに寄り添えるよう、職員一人ひとりが常に考え、プロ意識を持って仕事に取り組み、規律ある行動ができるよう研修を実施します。 また、どんな課題に対してもチーム力をもって解決に当たります。 担当者任せにしないチェック体制をとり、複数人で確認を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○各種職員研修の実施(通年)
<p>集積場所改善や優良集積場所の表彰</p>	<p>集積場所のマナー改善に向けた取組や集積場所の清潔保持に職員が率先して取組めます。 また、日頃から地域で清潔に保たれている集積場所に対し、感謝状を進呈します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○集積場所の改善等(随時) ○感謝状の進呈

【瀬谷事務所】

主な事業・取組	概要	内容
ごみ量削減「瀬谷区民のゴミ出しマナー3か条」の推進	<p>分別の徹底に向け分別の必要性を理解していただく為に出前講座や住民説明会を開催します。</p> <p>枝・草の乾燥や生ごみの水切りについて、広報による周知や集積場所へのステッカー掲示、戸建て住宅を中心としたチラシの投函を実施し、8の字しぼりや水切りの実践を推進します。</p> <p>食品ロス削減のため、地域と連携した取組として店頭・駅頭啓発や説明会、講習会を積極的に開催し、食品ロス削減、生ごみの減量化を推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○住民説明会の実施 ○広報区版・町内会向け周知 ○戸別訪問チラシ投函 ○店頭・駅頭啓発（11月・2月） ○土壌混合法講習(15回) ○3R夢農園の実施・新規開拓
よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム	<p>プラスチック削減とプラスチック製容器包装の分別徹底をすることで、プラスチックの焼却に伴い発生するCO2の削減に向け、様々な場面での啓発を実施します。</p> <p>また、小学生・園児を対象とした環境学習において、プラスチックを適正に分別すること、プラスチックを排出しない生活様式への転換など、世界的な課題であるプラスチック問題を、次世代を担う子どもたちが自分のこととして捉えてもらえるよう啓発します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○住民説明会の実施(随時) ○店頭・駅頭啓発(随時) ○体験型環境学習（小学校・保育園等 10回）
環境事業推進委員との連携	<p>環境事業推進委員が各地区での活動に活かせるような3R夢プランの全体研修会や出前講座、分別説明会等を実施します。</p> <p>また、各地区における美化活動・啓発活動をサポートするため、清掃用具や分別ボードなどの物品を貸し出し、「清潔できれいな街・瀬谷」を目指して、連携を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○全体研修(年1回) ○出前講座・説明会等(随時) ○清掃用具・啓発物品の貸出(随時)
安全運転・安全作業の徹底	<p>朝礼等で安全標語の唱和や交通事故・公務災害の事故事例報告と防止策について情報共有することで、職員一人ひとりの意識向上につなげます。</p> <p>安全衛生委員会等により危険箇所を見直すなどの安全対策や実地研修を行うなど事故撲滅に向けた取組を実施します。</p> <p>安全作業マニュアルに沿った作業を徹底します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○安全標語の唱和(毎日) ○事故事例等の情報共有(毎週) ○危険箇所等の見直し(随時) ○運転・誘導(連携)の研修の実施 ○安全作業マニュアルの徹底(通年)
新たな喫緊の課題への対応	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大や古紙市況の低迷等による、新たな喫緊の課題に対して、市民生活等の維持に不可欠な役割を果たすべく、廃棄物・資源物の処理を継続します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○状況に応じた業務体制の実施(随時) ○資源集団回収の未収集への対応(随時) ○天災等の被害に対する迅速な対応(随時)

【北部事務所】

主な事業・取組	概要	内容
ワークライフバランスの実現	一人ひとりが健康でいきいきと働き、能力を発揮し活躍できる職場づくりに取り組みます。	○職場全体で業務改善などを通じて、仕事内容を見直し、業務量を削減(通年)
災害時の危機対応能力の向上	常に危機管理意識を持ち、市民の皆様の生命、身体及び財産が確保できるよう取り組みます。	○防災訓練の実施(1月) ○防災対応能力の推進(通年)
公衆トイレの適切な維持・管理	誰もが利用しやすい清潔な公衆トイレとなるよう維持・管理を進めます。	○関連部署との綿密な連携(通年) ○維持・管理に必要な修繕技術等の向上(通年)
横浜市が目指すコンプライアンスの実践	法令遵守を大前提に市民の皆様への要請・社会からの要請に全力で応えられるよう「横浜市職員行動基準」を理解して行動します。	○市民・社会の要請を理解し行動(通年) ○人権と環境を意識し行動(通年)
市民とのつながりを大切にしたサービスの提供	常に市民感覚を持ち、市民貢献を第一に考えて行動します。	○普通救急救命の知識・技術の習得(通年) ○市民の皆様との信頼・共感関係の構築(通年)
交通事故防止・安全作業の徹底	安全作業マニュアルに沿った作業を徹底し「事故・災害ゼロ」に取り組みます。	○安全衛生委員会・業務改善委員会と連携(通年) ○安全運転講習会を開催(7月)
3R行動の推進	旭区内の小・中学校に3R夢関連啓発看板の制作を依頼し、事務所フェンスに掲出し3R夢行動をPRします。	○看板掲出(10月・14枚)

【鶴見工場】

主な事業・取組	概要	内容
ごみ処理施設の管理・運営	<p>各種環境法令を遵守したごみ焼却を行います。 焼却炉の安定稼働による発送電の安定化と工場内のエネルギー消費量の削減に努めます。 災害などを想定した工場運営体制の確立に取り組めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○焼却炉、排ガス処理設備等の適正運転による環境法令の遵守(通年) ○点検による異常の早期発見・対応を行い、安定的な運転により発電電力を確保(通年) ○照明のLED化(通年) ○BCPの策定(9月)
将来に向けた焼却工場の再整備	<p>鶴見工場長寿命化対策工場の確実な実施に取り組めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○3号炉の工事完了と試運転確認(2月) ○全休炉期間における、飛灰処理設備の更新(11月) ○受発配電設備補修工事、クレーン制御装置補修工事等の実施(3月)
新たな喫緊の課題への対応	<p>新型コロナウイルスの感染防止や、感染者が発生した場合等、状況に応じた業務体制を構築し、一般廃棄物の処理を継続します。 全市的なごみ量を見据えた柔軟な焼却炉の運転を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○感染防止対策の実施(通年) ○状況に応じた業務体制の確立(通年) ○炉整備期間の短縮検討(随時)
信頼・期待に応える行政の推進	<p>リスクマネジメントによる不適切事務処理の防止に取り組めます。 交通事故、公務災害の防止に取り組めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○確実な検算の徹底による設計・積算ミス防止(通年) ○研修やセルフチェックの実施(通年) ○KYの実施による公務災害の撲滅(随時) ○交通事故防止研修による事故防止(7月)
3Rの推進	<p>焼却工場を市民の皆様が開かれた拠点とし、プラスチック対策や食品ロス削減を推進します。 小学生や地域を対象とした見学会を開催します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○イベントの開催、参加(随時) ○小学校工場見学の受け入れ(通年)

【旭工場】

主な事業・取組	概要	内容
プラスチック対策の取組を推進、食品ロスの削減	<p>小学校の工場見学、各種イベント及び町内会向け見学会を実施し、プラスチック対策の取組及び食品ロスの削減について、市民に対して啓発を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ふれあい見学会、町内会向けの実施(11月) ○工場見学で来場する小学生に分かり易く啓発(通年) ○見学会やイベント時に広報及び啓発(随時)
新たな喫緊の課題への対応	<p>新たな喫緊課題が生じても業務継続計画を実践し、安定操業によるごみ処理を継続します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○業務継続計画の実施(通年) ○現状の課題を抽出及び精査(12月) ○より安全で効率的な業務継続計画の検討及び策定(2月)
ごみ処理施設の管理・運営	<p>適切な点検、補修及び各種管理基準値を遵守した運転管理により、安定稼働を実現します。 安定稼働の実現により、売電量を確保します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○原則、上半期までに工事を発注(9月) ○各種管理基準値を遵守した安全稼働の実現(通年) ○売電量の確保及び所内消費電力の削減(通年)
信頼・期待に応える行政の推進	<p>事務処理ミスの削減、公務災害の削減及び交通事故防止を推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○事務処理・積算研修への参加(随時) ○ダブルチェック及びチェックリストを用いた確認(随時) ○ごみピット転落者救出訓練の実施(9月、3月) ○ごみピット火災対応訓練の実施(2月)
職員の意欲と能力を發揮できる環境づくり	<p>職員のワークライフバランスを推進し、カエルDAY等による超過勤務時間の削減を目指します。 全休炉の立下げにおいて、2炉から1炉運転へ変更する際、災害時や重要機器故障時以外では減多に行わない焼却炉緊急停止を実施し、その後の再稼働で燃し切り埋火を行うことにより、職員の技術力向上及び緊急時対処法の向上を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○焼却炉緊急停止の事前検討及び確認(9月) ○焼却炉緊急停止の実施及び検証(10月、1月)

【金沢工場】

主な事業・取組	概要	内容
3R夢プラン推進・親しまれる焼却工場を目指して	焼却工場が、廃棄物処理だけでなく、環境負荷の低減に資する再生可能エネルギー供給プラントであることなど、多様なテーマでの環境学習の場として見学内容を充実します。イベントや見学会を開催し、小学生や地域の皆様など多くの市民の皆様に工場を見学していただきます。また、引き続きリユース家具の提供を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ○展示物、パンフレットなどの見直しと作成・展示（9月） ○イベントや見学会の開催（通年、再開時期未定） ○リユース家具の提供（通年、再開時期未定）
プラスチック対策の推進・食品ロスの削減	世界的な課題となっているプラスチック問題の解決に向け、ワンウェイプラスチックの削減やプラスチック製容器包装の分別啓発の展示を行います。また、SDGs(持続可能な開発目標)の目標にも位置づけられている食品ロス削減に向けた展示も行い、見学者にご覧になっていただける啓発の場とします。	<ul style="list-style-type: none"> ○展示物や説明資料などの見直しと作成・展示(9月)
安心、安全なごみ処理施設の管理・運営	老朽化した施設を的確に管理し施設を安定稼働します。事業系ごみの24時間搬入も引き続き行います。また、排ガス基準の遵守や薬品使用量の削減、発電量の確保、省エネルギーの推進など、環境負荷の削減を実現するごみ処理施設の管理・運営を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の安定稼働(通年) ○事業系ごみ24時間搬入(通年) ○環境負荷削減を実現する施設管理・運転(通年)
新たな喫緊の課題への対応	新型コロナウイルス感染症や大型台風による自然災害など新たな喫緊の課題に対し、工場運転管理を安定して継続していけるよう、業務継続計画を策定し運用します。	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス業務継続計画の策定と運用(4月) ○台風等自然災害に対する業務継続計画の策定と運用(9月)
信頼・期待に応える行政の推進	入札中止などにつながる事務処理ミスや不祥事の防止などリスクマネジメントに取り組み、市民の皆様の信頼・期待に応える行政を推進します。朝礼などを活用した情報共有、コミュニケーションを活発にし気軽に報告連絡相談ができる職場づくりに努め、職員一人ひとりが公務員としてやりがいと自覚を持った行動をとるよう取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○事務処理ミス防止研修(通年) ○事務処理ミス防止チェックの実施(通年) ○不祥事防止研修(通年) ○朝礼の実施(通年)

【都筑工場】

主な事業・取組	概要	内容
安心・安定的な廃棄物適正処理体制の確保	<p>ごみ焼却施設の安定稼働に努めます。また、各種環境法令を遵守した、安心なごみ焼却を行います。災害等非常時にも、ごみ焼却業務を安定的に継続できる運営体制を確保します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○適切な焼却炉運転管理の実施(通年) ○環境法令・基準の遵守(通年) ○非常時工場運営体制の確保、改訂(通年) ○焼却不適物に対する搬入物検査(通年)
適正なごみ処理施設の管理・運営	<p>日常及び法令で定められた点検の適正な実施による異常兆候の早期発見と対応、併せて計画的に補修を行い、施設の安定稼働を図ります。また、安定的なごみ焼却とともに、効率的な発電電力量確保に取り組みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○日常・法定点検の適正実施(通年) ○各設備の計画的維持管理の遂行(通年) ○安定焼却による発電電力量の確保(通年)
食品ロスの削減、プラスチック対策の推進	<p>工場施設の活用や、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を正確に把握しながらイベント参加の機会をとらえ、食品ロス削減及びプラスチック対策について、市民の皆様に広報・啓発します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○工場掲示物による広報・啓発(通年) ○区民まつり等、各種イベントでの啓発(通年)
信頼・期待に応える行政の推進	<p>チェック体制の強化等により、事務処理ミスの発生防止に引き続き取り組みます。また、職場における啓発・情報共有により、不祥事の発生を防止します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○事例発生状況と、原因究明、対策の共有徹底(通年) ○チェック体制の見直し(通年) ○不祥事防止研修の実施(事例発生時)
安心・安全作業の徹底	<p>安全衛生委員会等の活用により、事故・災害の原因究明及び再発防止策を検討し、職員間で事故情報を共有しながら、安全作業の徹底、災害発生ゼロを目指します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○安全衛生委員会の開催(月1回) ○ごみピット火災消火訓練、薬品漏洩処理訓練の実施(10月) ○KY活動の実施(通年)